

令和7年度川根本町 生成 AI サービス導入業務仕様書

1 目的

住民視点の行政サービス実現及びデジタル技術の活用による行政運営の効率化を図る。生成 AI の利用により、事務処理負担の削減、生産性向上を視野に入れ、庁内業務の効率化、市民サービスの向上を目的とする。

2 利用者

- (1) 職員数 146 名
- (2) 部署数 15 課

3 契約期間

- (1) 契約締結日から令和8年3月31日まで。
- (2) サービスの利用期間は令和7年7月1日から令和8年3月31日まで。

4 業務内容

- (1) 生成 AI サービスの提供
- (2) 職員向け生成 AI 活用オンライン研修の開催
導入時に生成 AI の活用方法について学ぶためのオンライン研修を実施する。

5 生成 AI サービスの仕様

- (1) LGWAN 環境下での利用が可能であること。
- (2) 言語モデルは用途に応じて複数言語の利用が可能であり、文字数が無制限に利用できる言語モデルを用意すること。また、GPT-4o を選択して使用でき、月間 300 万文字以上使用できること。また、利用可能な言語モデルとして、以下の言語モデルが搭載されており利用者側が言語モデルを自由に選択できること。利用可能な言語モデルは以下とする。

Gemini 1.5 FLASH/GPT-4o mini/Claude 3 Haiku/GPT-4o/
Gemini 1.5 pro/Claude 3 Sonnet/Claude 3 Opus/Claude 3.5 Sonnet/
OpenAI o1/OpenAI o1mini/OpenAI o3mini
Gemini2.0Flash/

また、音声認識、画像認識、画像生成、WEB 検索、自然言語の指示文でプログラミング (Python) によるファイル処理、データ分析ができる機能を有する言語モデルが利用できること。

- (3) 庁内の文書や規程等のデータを取り込み、その内容をもとにした生成を行うデータ連携機能を有すること。
 - ① データ連携として登録が可能なファイル形式は以下とすること
テキスト、Word、CSV、PDF、PowerPoint、Excel
 - ② 管理者により、随時庁内データの追加、削除が可能であること。また、特定の一般ユーザーにも権限を付与することが可能であること
 - ③ データ連携に使用するフォルダは無制限に作成可能であり、作成された各フォルダには利用権限の設定ができること
- (4) 自治体業務で活用可能なテンプレートが用意されており、ユーザー側でも随時追加できること。
- (5) 職員全員のアカウントを作成でき、利用履歴等を個別に管理できること。
- (6) どのユーザーが、いつ、どのような操作を行ったか管理者が履歴を確認できること。
- (7) ユーザーが会話をシェアできる機能があること。

6 セキュリティ対策

- (1) 本サービスで使用するサーバ及びデータの保管場所は、日本国内に限定すること
- (2) 入力した情報が学習に利用されないこと
- (3) 禁止ワードや機密情報の入力制限の機能を有すること

7 利用料金体系

- (1) サービスは固定料金体系で提供すること。この固定料金に[3.業務内容][4.生成 AI サービスの仕様][5.セキュリティ対策]の内容が含まれること
- (2) GPT-4 o の文字数追加について
固定料金に含まれる GPT-4 o の利用文字数を超過して利用したい場合は、文字数を追加できること。なお、文字数を超過した場合の追加料金は追加した月の利用料として請求すること。また、追加は自動的に行われるものではなく、発注者の意思で追加を行うことができること。

8 その他

本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、発注者と受注者が協議を行い、その解決を図るものとする。